

柏市こども発達センター(福祉型児童発達支援センター)第三者評価

令和8年3月19日に実施した柏市こども発達センターキッズルームひまわりの評価結果は下記のとおり。

環境・体制整備

- ・プレイルームは、人数に対して設置基準より広く設けており、子どもにわかりやすく構造化された環境になっています。
- ・こどもの必要性に応じて、空き部屋を利用したり、仕切りをしたりする等、環境の工夫が見受けられます。
- ・今後も、児童や保護者が安心出来る環境を整えてください。

業務改善

- ・職員の資質向上のため研修を受講する機会が設けられ事業所内でも研修が実施されています。
- ・次年度は一元化になりますので、職員間で情報共有を行い、共通認識のもと支援を継続していただきたいと思います。

適切な支援の提供

- ・児童発達支援ガイドライン及びこどもの発達段階に合わせた支援計画を作成し、保護者からも好評を得られています。
- ・その日行われた支援の振り返りを行う事で支援の向上にも繋がるため、時間的に難しい面もありますが、継続していただきたいと思います。

関係機関や保護者との連携

- ・中核拠点として地域の事業所向けに研修が行われていたり、柏市児童発達支援事業所連絡会の事務局を行ったりと中核拠点としての役割をしっかりと果たされています。
- ・他園との交流については相手方の理解や協力が必要でありセンターだけでは実現することは困難なため市や関係団体と連携して進める必要があります。

保護者への説明等

- ・兄弟児が参加できるイベントを考えていただきたいと複数の保護者の方から要望がありますが、安全に行うため制限があることを引き続きご理解、ご協力を得ながら、ひまわりの見学を継続していただき兄弟支援を行っていただきたいと思います。
- ・保護者への説明や連絡体制は概ね適切に対応されています。

非常時等の対応

- ・怪我や事故発生時、当事者の保護者への連絡は速やかに行われていると思います。
- ・避難訓練については、定期的実施されており、保護者も安心して児童を通わせることが出来ていると思われます。

総合評価

- ・子どもや保護者に合わせた支援が丁寧に行われており、保護者からも満足した意見が得られており、充実していることがうかがえます。
- ・今後、さらに充実させるために兄弟支援や保護者同士の交流、ICTの導入等を検討し取り組んでいくことでより充実したセンターになると思われます。
- ・中核的機能の役割として、他事業所の職員の資質向上のため、研修を計画、開催されており十分に役割を果たしています。今後も柏市子ども発達センターの持っている強みを活かし地域の事業所の資質向上のため努めていただければと思います。

松戸市五香西3丁目7番地の1

松戸市子ども発達センター

所長 廣瀬 英樹